

# 【宇部版】中小企業景況動向調査 調査レポート

平成30年10～12月期の景況 / 平成31年1～3月期の見通し

**宇部市内における中小企業の業況は、前期に引き続き悪化傾向にある。**

## 今回調査のポイント

宇部商工会議所情報サービス部会では市内中小企業(下記DATE参照)の景況動向等を把握するため、2018年10～12月期の実績と2019年1～3月期の予測を取りまとめた。本調査は3ヶ月ごとに年4回実施する予定。

全業種のDI値に見る前期から今期の業況は前回調査から1.1%の悪化となった。業種別では、建設業が0%から▲7.7%、卸売業においては10.5%から▲11%へ悪化した。製造業が▲29.4から▲21.1%、小売業が▲22.2から▲15%へ、サービス業が▲40.9%から▲30.4%と若干回復しつつも依然として、業況がマイナスのままという結果になった。

来期の新規設備投資については、4.7%減少する見込みとなった。

経営上の問題点については、4つの業種で「従業員の確保難」が上位となり(建設業は10期連続)、前回に引続き、人出不足感の強い結果となった。小売業は消費者ニーズ変化への対応が上位となった。

## DI(ディフュージョン・インデックス)とは？

当調査のDIは、質問に対し「プラス」、「中立」、「マイナス」の3つの選択肢から「プラス」と回答した企業の割合から「マイナス」と回答した企業の割合を差し引いた値で、「変化の方向」を表します。

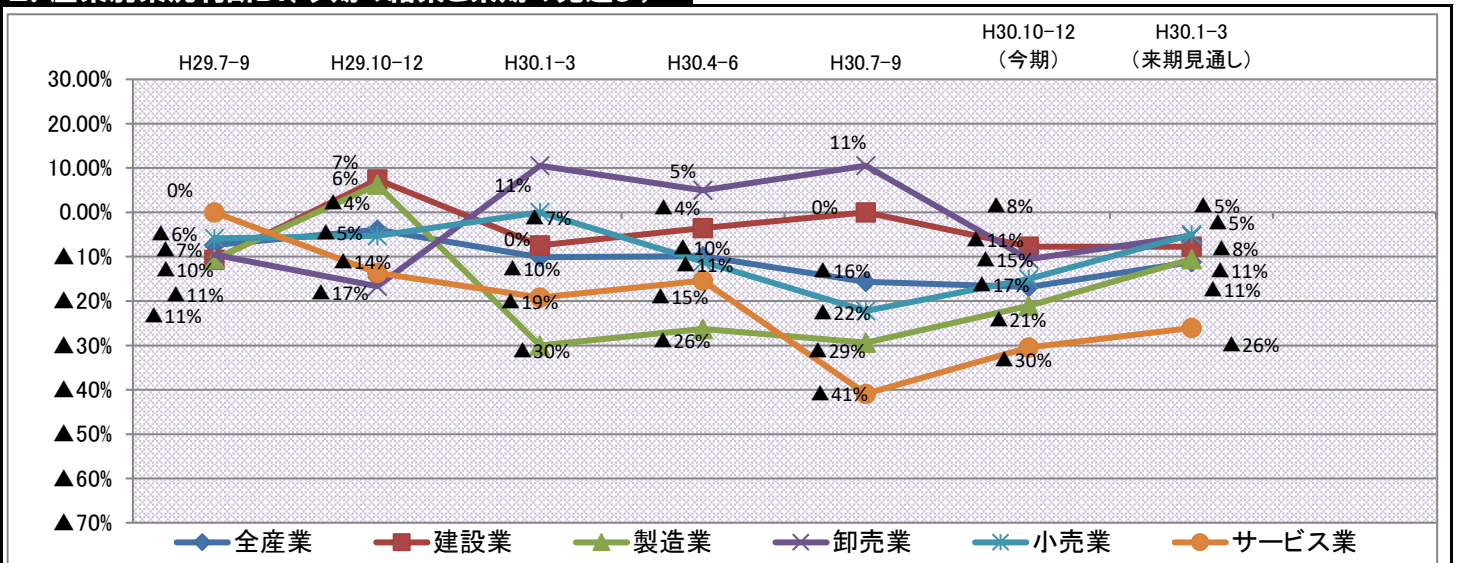
## DATE

- 調査期間: 2018年11月26日～12月12日
- 調査対象: 宇部市内の中小企業136社
- 有効回答企業数: 108社(80%)

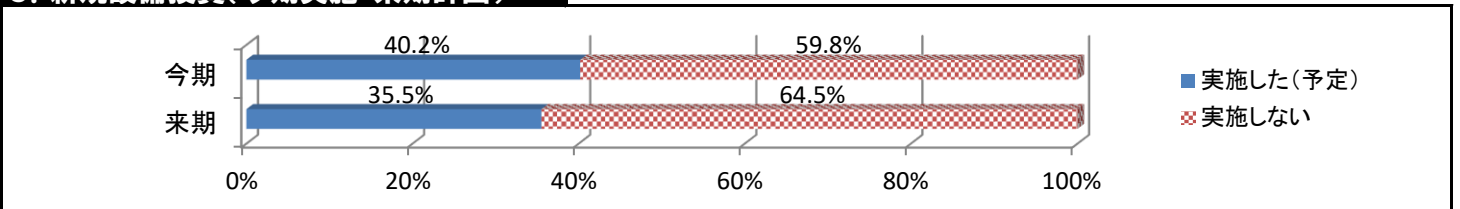
## 1. 業況DI値(今期の状況)

|       | 業況     | 前回は    | 売上高    | 前回は    | 資金繰り   | 前回は    | 経常利益   | 前回は    | 従業員数   | 前回は    |
|-------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|
| 全産業   | ▲16.8% | ▲1.1%  | ▲8.4%  | 8.3%   | ▲11.2% | ▲3.4%  | ▲23.4% | ▲3.8%  | ▲8.4%  | ▲5.5%  |
| 建設業   | ▲7.7%  | ▲7.7%  | ▲15.4% | ▲19.2% | 0.0%   | ▲15.4% | ▲23.1% | ▲26.9% | ▲7.7%  | ▲11.5% |
| 製造業   | ▲21.1% | 8.4%   | ▲5.3%  | 35.9%  | ▲10.5% | ▲4.6%  | ▲42.1% | ▲0.9%  | ▲10.5% | 1.24%  |
| 卸売業   | ▲10.5% | ▲21.1% | 5.3%   | ▲10.5% | ▲5.3%  | 0.0%   | ▲21.1% | ▲21.1% | ▲15.8% | ▲15.8% |
| 小売業   | ▲15.0% | 7.2%   | ▲5.0%  | 22.8%  | ▲20.0% | 7.8%   | ▲5.0%  | 28.3%  | 10.0%  | 4.4%   |
| サービス業 | ▲30.4% | 10.5%  | ▲17.4% | 23.5%  | ▲21.7% | 1.0%   | ▲26.1% | 10.3%  | ▲17.4% | ▲3.8%  |

## 2. 産業別業況判断DI(今期の結果と来期の見通し)



## 3. 新規設備投資(今期実施・来期計画)



## 4. 経営上の問題点

|    | 建設業             | 製造業              | 卸売業                | 小売業                 | サービス業               |
|----|-----------------|------------------|--------------------|---------------------|---------------------|
| 1位 | 従業員の確保難 19.1%   | 従業員の確保難 15.7%    | 従業員の確保難 18.4%      | 消費者ニーズの変化への対応 17.5% | 従業員の確保難 15.0%       |
| 2位 | 熟練技術者の確保難 14.7% | 原材料価格の上昇 15.7%   | 需要の停滞 14.3%        | 従業員の確保難 12.3%       | 需要の停滞 11.7%         |
| 3位 | 下請業者の確保難 13.2%  | 需要の停滞 15.7%      | 店舗・倉庫の狭隘・老朽化 10.2% | 販売単価の低下・上昇難 10.5%   | 利用者ニーズの変化への対応 10.0% |
| 4位 | 官公需要の停滞 10.3%   | 生産設備の不足・老朽化 9.8% | 販売単価の低下・上昇難 10.2%  | 仕入単価の上昇 10.5%       | 人件費の増加 10.0%        |